

## 第 26 回信濃町地域公共交通協議会議事録

平成 29 年 3 月 29 日 15:00～ 信濃町総合会館 大ホール

発言者	発言の趣旨等
1. 開会	
松木係長	<p>本日は皆様お忙しい中にも関わらずお集まりいただきましてありがとうございます。それではさっそく第 26 回信濃町地域公共交通協議会を開催いたします。</p> <p>—成立報告—</p> <p>協議会規約第 11 条 2 項「会議は委員の過半数をもって開催する」とありますが本日のご出席は過半数を超えておりますので、成立とさせていただきます。</p> <p>開会にあたりまして、当協議会の会長であります信濃町副町長の和田から一言ご挨拶させていただきます。</p>
2. 挨拶	
和田会長	<p>年度末でお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。また、皆様には公共交通をはじめ、町政全般にわたってご理解とご協力いただいておりますこと、重ねて御礼申し上げます。町の少子高齢化が進んでいる中、子ども達の通学、高齢者の皆様の交通手段としてこの地域公共交通は非常に重要な役割を占めています。そのような中で皆様に審議をいただいている信濃町地域公共交通網形成計画につきましては、町内 4 箇所で住民説明会を開きました、町の HP でパブリックコメントを求めて計画作成を進めて参りました。今回関連する北陸信越運輸局のご指導のもと、本日最終案という形でお示しさせていただきます。この計画が町民にとって有意義なものになるようご協力をお願いいたします。</p>
3. 議事	
松木係長	議事に入らせていただきます。議事の進行を和田会長にお願いします。
和田会長	議事の（1）信濃町地域公共交通網形成計画案について事務局より説明をお願いします。
事務局	お手元の資料が、今回お示した信濃町地域公共交通網形成計画になります。前回ご指摘いただき修正した箇所があります。修正部分については赤字で記載しています。修正部分の詳しい説明については公共交通網形成計画のお手伝いをいただいている、NPO 法人 SCOP の鈴木様からお願いいたします。
NPO 法人 SCOP	<p>—前回までの提案における修正部分—</p> <p>修正箇所要点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域公共交通の利用状況（鉄道の利用状況）について、平成 26 年度の乗車人数は非公開の為、26 年度の数字は掲載しなかったが、25 年度と 27 年度の間値を 26 年度の数字として掲載した。</li> <li>◆ふれあいコスモス号の利用者の推移の 8～9 時台の数字の修正を行った。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆観光シャトルバスの利用状況の推移のグラフを追加した。</li> <li>◆計画における目標値の単位を追加した。</li> <li>◆利用促進の施策として住民参加型利用促進事業の開催・支援の項目を追加した。</li> <li>◆利用促進活動の展開として、商工部局との連携を追加した。</li> <li>◆免許返納者等に対する支援の内容を追加した。</li> <li>◆周知・広報活動の強化の内容を修正した。</li> <li>◆公共交通 WEB サイトの運営・更新について、公共交通 WEB サイトへの誘導方法を追加した。</li> <li>◆運行改善に係るデータ収集と活用について、収集するデータの事業主体及びデータのとりまとめをする団体を追加した。</li> </ul>
和田会長	事務局より説明のあった信濃町地域公共交通網形成計画は今回が最終案ということで示されています。これについて何かご質問はありますか。
委員	【質問】住民説明会やパブリックコメントを求めた際に出た意見等があれば教えていただきたい。
事務局	住民説明会でいただいた意見をいくつかご紹介します。下り線で黒姫駅を降りる際、こ線橋を渡らないと改札を出られないのでそれを何とか出来ないか、また、電車とホームの間に段差があるので改修出来ないかという意見がありました。ホームの嵩上げ工事につきましては、しなの鉄道と調整し平成 30 年度に工事を行う予定です。また、こ線橋についてのご意見ですが、黒姫駅の利用者数がエレベーターを設置する基準に達していない為、設置は難しいのが現状です。こ線橋の使用を避けるには、妙高高原駅まで乗っていただき、折り返しの電車で黒姫駅で降りていただくか古間駅での降車をお願いしている所です。黒姫駅に比べて古間駅の方が利用しやすいということで古間駅の利用が伸びています。そのような現状から古間駅の駐車場が狭い、除雪の対応が悪いといった意見もありました。駐車場の整備、除雪の対応については町と協議した中で対応していきたいと回答しています。また、普段から公共交通を利用していくような雰囲気づくりをしていただきたいとの意見もありました。
委員	【質問】先程修正のあった商工部局との連携の部分ですが、商工部局というのは町の商工関係の担当課を指すのか、商工会等の組織を指すのかどちらでしょうか。
事務局	町の商工関係の担当課として記載しました。
委員	【意見】形成計画の主体は町の行政関係であり、行政関係が主語になっているので、その行政の 1 部局に限定する表現は違和感があるので削除して良いと思います。
事務局	そのように対応します。

総務課長	古間駅の駐車場の件ですが、古間地区との調整懇談会でも同様の意見がありました。定期的に駐車場の状況を確認した所、冬期間の積雪の際の除雪に関しては対応しますが、現状で駐車場が満車になることはありませんので早急に駐車場を広くする考えはありません。障がい者の方が駐車出来るように区画整備を29年度に実施する予定です。
和田会長	他に質問等ありますか。
委員	【質問】観光シャトルバスの利用者数の推移の資料がありますが、年々利用者数が減少しています。その理由が利用しにくいから利用しないのか、料金が安いからなのかといったことを把握する為、アンケート調査をする考えはありますか。また、タクシー初乗り助成券の利用状況を教えてください。
事務局	アンケートにつきましては、今回観光客を対象にアンケートをとっていますので後で説明します。タクシーの助成券については、黒姫駅など観光拠点で観光客がタクシーを利用した場合初乗り運賃700円のチケットを配布しています。利用者数は年々増加していますが、細かい数字は今資料がありませんので申し上げられません。
NPO 法人 SCOP	平成28年9月24日に観光客を対象にアンケート調査を実施しています。調査場所は黒姫高原と野尻湖、観光シャトルバス内の3箇所で実施しました。調査をした所、公共交通を利用して信濃町に観光に訪れる方は1割もいないのが現状です。2次交通の利用者そのものが少ないという状況になっています。その中で観光シャトルバスの利用者のアンケート結果を報告します。計7名と少ないですが、その中で不便だったことは何かと聞いた所、運賃やどの路線を通れば良いのか分からなかったという意見でした。満足度調査では、とても満足が33.3%、満足が50%、不満が16.7%という結果でした。実際に乗っていただくとある程度の満足度があることがわかりました。駅から降りてすぐにバス停があること、目的地まで短時間で行けることが満足の理由で挙げられました。不満も2件ありまして、どちらも運賃が高いという意見で、現在1回乗ると500円かかりますが、1日乗り放題で500円にしてほしいといった具体的な意見もいただきました。
和田会長	他にご意見等ありますか。(なし) それでは、先程ご意見をいただいた部分を修正しまして、信濃町地域公共交通網形成計画について、今回お示しした計画案に同意いただける方は挙手をお願いします。 －賛成多数－ 賛成多数ということで承認されました。この案をもって最終案とし、町に進達いたします。よろしくをお願いします。 議事を進めます。議事(2)石橋・板橋線の路線延伸について事務局より説明をお願いします。
事務局	石橋・板橋線につきまして、信濃町教育委員会から要望がありましたのでご説明をお願いします。

教育委員会事務局 霜鳥係長	日頃より児童生徒の安全な通学の為、公共交通協議会の皆様にご協力いただきありがとうございます。今回お願いするのは石橋・板橋線で石橋東を発着にしている路線です。この近くに石橋の国道線のバス停があります。現在、このバス停は石橋・板橋線を通っていませんが、新しく入学する新1年生が石橋・国道線のバス停付近にお住まいの方がいます。現状ですと国道を横断して石橋東・板橋線の石橋東のバス停を利用するようになりますが、国道を横断することになりますのでご家族が心配している所です。安全に登下校できるように国道線の石橋のバス停を利用させていただき為に石橋・板橋線の路線を延伸させていただきますよう、ご提案いたします。延伸する区間については、緑色の点線部分になります。延伸した場合にはこの部分について、路線として認めていただきますよう、よろしく申し上げます。
和田会長	只今、石橋・板橋線の延伸について説明がありましたが、この点についてご意見ありますか。
長電バス	運行に問題ないと考えますのでそのようにできるよう対応します。
委員	4月に入学される生徒は石橋・国道線のバス停を利用できないのですか。
事務局	国道線は通学の時間帯は飯綱病院の方面へ行くバスですので、国道線を利用して通学することはできない状況です。
委員	石橋（国道線）のバス停はバスが待機できる箇所はありますか。
事務局	石橋のバス停については、バスが待避できる箇所はありませんが、以前より国道線のバス停として利用されているバス停ですので、問題ないと考えています。
委員	行きの上り線は良いと思いますが、帰りの下り線は国道を渡ることにになりますが、大丈夫でしょうか。
事務局	帰りの下り線については、ご指摘のとおり国道を渡る必要があります。教育委員会から要望のあったご家庭にその旨を伝えた所、帰りの迎えはできるので上り線だけでも対応していただければありがたいとの事で、この提案をさせていただきました。
和田会長	他にご意見ありませんか。（なし） 石橋・板橋線の延伸について案どおりに決定して良い方の挙手をお願いします。 —全員賛成— 全員の賛成をいただきましたので、この件について決定させていただきます。今後、延伸については長電バスと事務局で手続きを進めていきますのでよろしく申し上げます。議事については以上で全て終了しました。ご協力ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しします。
4. 閉会	
松木係長	以上を持ちまして第26回交通協議会を閉じさせていただきます。